「人で変わる・人で変える」地域の観光まちづくり

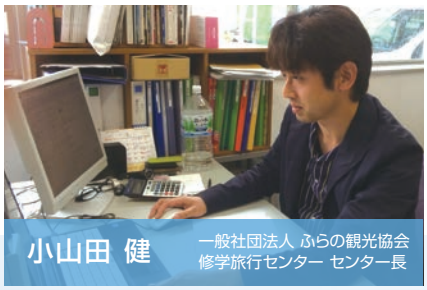
北の観光まちづくりリーダー養成セミナー

第7期 受講生募集

これからの北海道観光の振興を図っていくためには、地域の魅力を引き出し、さらに地域全体でその活動を推進していくための優れたマネジメント能力や専門的な知識を備えた人材が求められています。このセミナーは、観光、まちづくり、人材育成の第一線で活躍する講師陣が連携して、「観光まちづくりを主導的に推進していく能力の習得」を目指す「ケースメソッド※」や「旅行商品の開発」を中心とした実践的な講座です。
今年度は札幌で開催します。皆様のご応募お待ちしております。

※ケースメソッドとは、各地の事例をもとにしたテーマについてチームで調査検討し、その過程で課題解決の能力などを取得する教育方法です。

5期生からのメッセージ



小山田 健　一般社団法人 ふらの観光協会 修学旅行センター センター長

本セミナーを通じて出来た仲間は、仕事においても、プラベートにおいても、かけがえのない財産です。なぜならば、カリキュラムの多くが、「同じ釜の飯を食べる」ではないですが、グループワークを中心とした内容になっているからです。観光リーダーとして必要な知識を論理的に学び、グループワークの中で、それを活かしながら意見を出し合いまとめていく。そんな同セミナーは、OBとの交流会なども充実した内容となっています。大きな財産となりますので、是非ともこのセミナーを有効活用してください。

6期生からのメッセージ

岸田 望　一般社団法人 八雲観光物産協会 物産コーディネーター

きたかんには様々な分野から人が集まり、毎回行うグループディスカッションでは、自分だけでは考えつかない様なアイデアに繋がったりする事もしばしば。その中での気付きや得た物は、自身の地域に戻った際に様々な場面で活かせます。そして机上だけでなく実地研修もあるので、またさらに観光への考え方や取り組み方を深める事が出来ます。半年間共に学び、熱く議論した同期との出会いはかけがえのない物で、きたかんのネットワークは仕事をする上でも、とても心強い物となっています。

北の大地を輝かせる 次世代リーダー候補へのメッセージ

敷田 麻実　北の観光まちづくりリーダー養成セミナー運営会議座長 北海道大学観光学高等研究センター教授

観光まちづくりに関わりたいけど、必要なスキルって何?着地型旅行商品づくりはどうリードしていけばいいの?そんな悩みを持つあなたにぴったりなのが、この「北の観光まちづくりリーダー養成セミナー」です。地域づくりに必要な知識・戦略・手法が学べて、人脈づくりもできるこのセミナーは、北海道が誇るまちづくりリーダー養成システムです。革新的教育プログラムと優れた教育手法が、あなたの充実した学びとやりがいを生みます。さあ、あなたも北海道のまちづくりを支える1人になりませんか。

セミナー参加のメリット

実践的な学びとなるグループワーク

このセミナーの最も大きな特長は、グループワーク。チームを組んで課題に当たります。参加者はリーダー、ファシリテーター、プレゼンター、書記などの役割を持ち回り、自分の得手不得手に関わらず、チームで事業を行う上での様々な役割を体験します。
課題を通じて、地域を分析し活性化に向けた企画を検討するノウハウを学ぶと同時に、多様なプレイヤーをまとめ、生かし、成果に結び付けていくという、どのような仕事の現場でも必要となる能力を実践的に身につけることができます。
「ケースメソッド」、「旅行商品の開発」などの課題にグループで真剣に取り組むことで、「活きたスキル」が身につくのです。

修了後に活きる道内全域に架かる絆

セミナーには、旅行業、宿泊業、観光協会、ガイドなど直接観光に関わる職業の人もいれば、まちづくりや人材育成といった側面的に観光に関わる職業の人や、あるいは直接的には観光には縁がない職業の人も参加します。
多様な地域で活躍する、様々な職種・能力の仲間とセミナーを通してつながり、修了後は1～6期生を含め、全道に広がるこのネットワークを活用し、それぞれの個性や能力を生かして、連携・協力して様々な活動に取り組むことができます。
セミナー修了が、自らの活動をさらに飛躍させるはじめの一歩となるのがこのセミナーの特長です。

● 講座の内容

教育目標	地域の観光まちづくりを主導的に推進していく能力の育成 ①マネジメント力・牽引力 ②ファシリテーション力・チーム形成力 ③情報収集分析力・企画力 ④発信力・プレゼンテーション能力
期　　間	平成26年9月6日(土)から平成27年1月18日(日)まで
場　　所	・札幌市(占冠村にて宿泊研修) ・TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前　・北海道　赤レンガ庁舎 ・北農健保会館
定　　員	40名
受 講 料	40,000円(税込)
申込方法	下記アドレスから申請書様式(ワード形式)をダウンロードし、 必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお申し込みください。 kitakan-seminar.jimdo.com
募集期間	平成26年6月2日(月)～平成26年6月27日(金)

● カリキュラム&スケジュール

地域資源調査「地元学」や最新の教育手法に基づく「ケースメソッド」などを中心としたグループ討論やチーム活動による学習プログラムで、道内でも例がない完成度の高いプログラムです。

9月6日(土) 9月7日(日)	○開講式・交流会　○観光まちづくりの基礎 ○北海道観光の現状と課題 ○ファシリテーションⅠ　○マーケティングⅠ	札幌市 (TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前)
10月4日(土) 10月5日(日)	○ファシリテーションⅡ　○マーケティングⅡ ○旅行商品の開発	札幌市 (赤れんが庁舎)
11月8日(土) 11月9日(日)	○地域資源調査「地元学」	占冠村
12月6日(土) 12月7日(日)	○ケースメソッドⅠ ○プロモーション	札幌市 (北農健保会館)
1月17日(土) 1月18日(日)	○ケースメソッドⅡ ○閉講式	札幌市 (赤れんが庁舎)

求める受講生像&養成する人材像

本セミナーでは、次のような方を想定してセミナーを設計しています。

地域内外の多様な資源を効果的に活用して、地域の観光・交流の仕組みづくりを推進したい方

個々が有する専門的知見やノウハウ、ネットワークを地域へ還元し、地域の観光まちづくりを直接的・間接的に支援したい方

本セミナーを通じて、
地域の観光まちづくりを主導的に推進していく人材を養成します。

セミナーが養成する能力

管理する力　・マネジメント力　・牽引力

- **ネットワークを形成する力**
  - ・ファシリテーション力
  - ・チーム形成力
- **知識を取り入れ付加価値を生み出す力**
  - ・情報収集分析力
  - ・企画力
- **発信する力**
  - ・発信力
  - ・プレゼンテーション力

● 主な講師陣

敷田 麻実氏（北海道大学観光学高等研究センター教授）：観光まちづくりの基礎
坂本 昌彦氏（北海道ネイチャーセンター代表取締役）：旅行商品の開発
内田 純一氏（北海道大学観光学高等研究センター准教授）：マーケティングⅠ
山口 光博氏（社会医療法人北斗）：マーケティングⅡ、旅行商品の開発
藤田 栄一郎氏（(公社)北海道観光振興機構）：北海道観光の現状と課題
脇山 潤氏（(有)マウンテンサイド専務取締役）：ケースメソッドⅠ
中村 幸治氏（(一社)北海道開発技術センター研究員）：ケースメソッドⅠ
今井 太志氏（北海道大学高等教育推進機構特任教授）：ケースメソッドⅡ
溝渕 清彦氏（(公財)北海道環境財団）：ファシリテーション
久保 純一氏（bosco）：プロモーション
沼倉 瞳氏（石狩市地域おこし協力隊）：地元学

● 受講生のケアも充実!

セミナー修了後に、セミナー修了生と講師・関係者でつくる「きたかん.net」に参加できることも、このセミナーの魅力の1つです。きたかん.netとは、ゆるやかなつながりから新たな活動を生み出すセミナー1～6期修了生約240名が参加するネットワーク組織で、自主的に勉強会や地域プロジェクトを実践しています。

● お問い合わせ・申込先

北の観光まちづくりリーダー養成セミナー実行委員会事務局
北海道経済部観光局観光地づくりグループ内（担当:宮崎）
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

TEL：011-231-4111（内線:26-564）
FAX：011-232-4120　/　MAIL：kanko.need@pref.hokkaido.lg.jp

詳しくはHPをご覧ください → http://kitakan-seminar.jimdo.com